

クラス番号	344	担当教員名	菊池 遼
		他専修学生受入上限人数	1名
テーマ	情けは人の為ならず～助け合える地域の担い手に！～		
著書・論文	「復興期の災害ソーシャルワークの役割・機能について検討する」(単著) 「被災地・者の〈自立〉に向けた学生ボランティアの葛藤と模索」(共著)『東日本大震災と〈自立・支援〉の生活記録』		
研究課題等	「コミュニティとの協働から学ぶサービス・ラーニング」(共著)『多様性が拓く学びのデザイン』 『東日本大震災後設立のNPOにおける活動実態と今後の展望 調査報告書』(共著)		

## ゼミナール概要

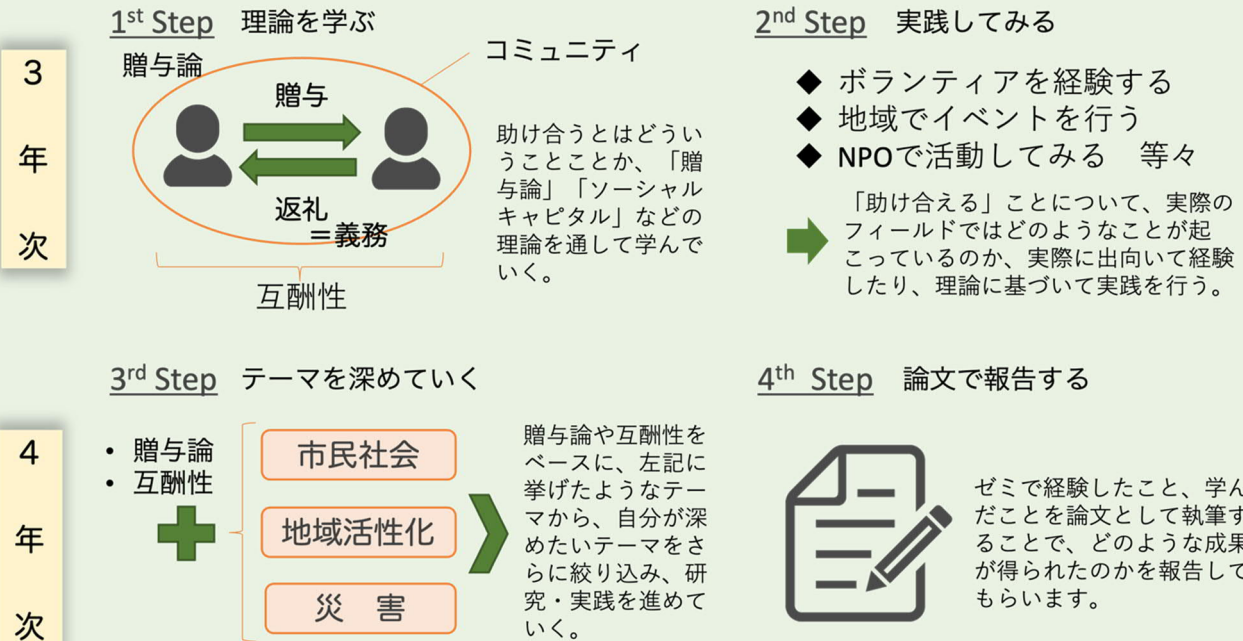
キーワード：市民社会論、非営利組織（NPO）論、災害ソーシャルワーク、地域の担い手

### 菊池ゼミの紹介

※2024年度募集内容

### テーマ「情けは人の為ならず～助け合える地域の担い手に！～」

「地域共生社会」に代表されるように、これからの福祉のトレンドの一つはいかに助け合える地域や社会をつくっていくかです。助け合える地域は災害からの復興にも良い影響を与えます。社会不確実性が高まり、様々な危機が訪れる時代において、どうしたら困ったときに助け合える地域をつくれるのか、理論・実践から学んでいきます。



〈こんな学生におすすめ！〉

- ① フィールドワークに土日も含めて積極的に出たい人
- ② 地域で何か実践してみたい人
- ③ 災害支援に関心がある人

さらに詳しい説明を見たい方はこちらのQRコードを読み込んでください！



### 担当教員からのメッセージ



「災害」か「地域」なのか、何をするか分からないと感想を抱いた人も少なからずいると思います。ただ、僕の中では繋がっていて、結局は行き着くところ、「人材」や「担い手」がいなくて災害からの復興も普段の地域づくりも成り立たないのです。最近ではもっぱら、平常時も災害時もどうやったら地域の担い手が増えていくのだろうか？と考えながら研究をしています。ゼミでの学びや体験を通して、地域や社会で活躍する人材になってほしいです！

なるべくフィールドに出て学ぶスタイルを追求したいので、フィールドに積極的に出ていく学生を募集しています。ゼミ生になる皆さんには、なるべくオーダーメイドの学びを提供したいと思っています。フィールドの情報も積極的に提供しながら、皆さんが興味・関心を持った分野に飛び込めるようにサポートをしていきます！